

陳情第64号	受理年月日	令和3年12月1日
付託委員会	保健福祉委員会	
件名	総合療育センターの充実について	
要旨	<p>2019年9月26日、本市の市立総合療育センターは、厚生労働省により、再編や統合の議論を必要とする公立・公的病院など424病院のリストに挙げられた。</p> <p>リストからの除外を求める多くの声に市長は、今後開催予定の地域医療構想調整会議の中で、総合療育センターの機能や役割、その必要性をしっかりと説明するとしたが、いまだリストから除外されていない。</p> <p>総合療育センターの眼科では、視覚に障害がある人たちに寄り添い、残存視力を生かして生活改善につなげるロービジョンケアの取組がなされている。白杖の使い方、拡大読書器やデイジーの指導など、様々な補装具を幅広く紹介し、視能訓練士による一人一人時間をかけた訓練は、これほどの訓練はほかではやられていない、視能訓練士が丁寧で研究熱心な施設だ、医師の説明も丁寧で安心できるなど、かつて保険適用外だった視能訓練士の指導は、多くの要望運動で保険適用となり、本市内外の多くの視覚障害者の皆さんから信頼と感謝の声が寄せられている。</p> <p>については、下記のとおり措置していただきたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公立・公的病院の再編・統合を白紙撤回するよう国に求めること。</li> <li>2 眼科で行われているロービジョンケア等の維持・拡充をすること。</li> </ol>	